

「ヒト」グループ活動記録

日時：2004年11月10日（水）13:00～14:15

場所：慶応義塾大学 三田キャンパス 北館1階カフェテリア

司会：坂口

記録：長田

参加者：小倉（武蔵大）、竹田（中央学院大）、池田（東京音大）、坂口（東洋大）、宮岡（中央大）、長田（大東大）

内容：

- ・ グループ名称の決定・・・> 宿題
- ・ 活動記録担当者の決定・・・> 司会の坂口さんを除いたローテーション
竹田（前回）、長田（今回）、小倉、池田、宮岡の順
- ・ 役割分担・・・> 必要に応じて随時決定
- ・ 今回から「ヒト」グループメンバーとなった宮岡さんから選定の動機を発表された
業務委託が進む中で専任職員の有無、大学職員としての図書館員はどうあるべきかについて考えたい
- ・ 各大学の現在の組織について問題点を洗い出した
 - 1) 委託の重要性、専任職員の重要性とは何か（業務をこなす人と歴史をつなぐ人と役割が違うとの意見が出た）
 - 2) 忙しい人と暇（産休・育休含む）な人がいるのはなぜか（期限のある仕事が少ないが、ボリュームのある仕事が多いとの意見が出た）
 - 3) 図書館内の情報共有や交流度合いはどうか（規模によってまったく異なる）
 - 4) 教員は図書館に対してどのように関わっているか
 - 5) PS分科会のメンバーの他図書館とのインターンシップを实践したい
- ・ 発表にむけての今後の方針は未決定

次回までの課題：

図書館の組織をテーマとして館内の意見・提案がどのようにして決定されるかのプロセスを発表する。

以上